

会 議 録

1 会議名

令和7年度 第3回三郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

○報告事項（公開）

- ・農業経営基盤強化の促進に関する計画「地域計画」について

○自主的な審議（公開）

- ・三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信について
- ・地域の課題について

3 開催日時

令和7年6月26日（木） 午後6時30分から午後7時30分まで

4 開催場所

三郷地区公民館 集会室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名

- ・委 員：保坂会長、片山副会長、小山副会長
稲葉（里）委員、稲葉（恵）委員、上原委員、梅川委員、小竹委員、
竹内委員、竹田委員、和田委員、渡部委員
- ・事務局：南部まちづくりセンター 大島所長、小池副所長、石黒係長

8 発言の内容

【小池副所長】

- ・ 12人全員の出席があり、上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・ 同条例第8条第1項の規定により、議長は保坂会長が務めることを報告

【保坂会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・会議録の確認：小竹委員、和田委員に依頼

— 次第2 報告事項 農業経営基盤強化の促進に関する計画「地域計画」について —

【保坂会長】

次第2 報告事項 農業経営基盤強化の促進に関する計画「地域計画」についてに入る。

事務局より説明を求める。

【小池副所長】

- ・資料1により説明

質問、意見は担当の農政課へ伝え、後日回答する。

【保坂会長】

今ほどの説明に対し、質疑を求めるがなし。

以上で、次第2 報告事項 農業経営基盤強化の促進に関する計画「地域計画」についてを終了する。

— 次第3 自主的な審議 三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信について —

【保坂会長】

次第3 自主的な審議 三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信についてに入る。

先般、皆さんからチラシの原案と募集要項について検討していただいた。その後、事務局に修正してもらい、三郷地区公民館で印刷して町内の皆さんに配布した。募集期間が9月1日からになるが、その前に私のほうでもう1回チラシの縮小版を作って回覧板で回したいと思っている。皆さんのお陰で形にすることができてとてもありがたいと思っている。

今後のスケジュールは、募集期間が9月1日から10月10日までで、実際の

展示は11月8日なので、役割分担については9月の協議会のときに具体的に決めたいと思っている。私の中では、11月7日の午後の準備、8日の午前、午後、9日の午前、午後の五つの区分に分けて、できれば一人2回から3回出ていただきたいと思う。後日、ご都合をお聞きし、やりくりしながらみんなでやっていきたいと思っている。第1回目なので丁寧にやっていきたいと思っている。有孔ボードの搬入や台紙の購入とか細かいものもあるが、その辺は決まり次第、皆さんに報告していきたいと思う。

写真展の関係について質問があったらお願いしたい。

動いてみないとわからないところも出てくるかもしれないが、近所の方や友達に聞かれて、ちょっと不明な部分があったら、私か事務局にお話をさせていただければと思う。皆さんからのPRも大事かと思うので、ぜひお願いしたい。

【渡部委員】

「写真は原則返却せず、希望があるときは返却する」とあるが、返却方法がある程度具体的に考えておいたほうが、紹介するときにこういうふうに返せると伝えられるのでよいのではないか。受け取りに来るのか、こちらから返すとなると件数が多くなると大変かなと思うのだがどうか。

【竹田委員】

本人が取りに来るとするのが一番よいのではないかと思う。公民館の空いている時間を知らせて、原則、取りに来るというのをまずお知らせして、無理な場合は個々に相談に応じたらよいのではないか。

【梅川委員】

我々の手をかけたくないというところがあるので、竹田委員がおっしゃるように、返してほしい人は各自で取りに来ていただくほうがよいのではないか。そのように案内に付け加えればよいのかと思う。

【稲葉（恵）委員】

私は取りに来ていただくのがよいと思う。当日取りに来れなければ、後日来てもらえばよい。

【保坂会長】

原則、2日目の午後4時から午後5時の間に取りに来る。それ以外の細かい一人ひとりの対応については、要相談といった形で次の回覧板のところにも書いておく。そのような形で、次に連絡をさせていただきたいと思う。

以上で、次第3 自主的な審議 三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信についてを終了する。

— 次第3 自主的な審議 地域の課題について —

【保坂会長】

次第3 自主的な審議 地域の課題についてに入る。

去年の始めに地域の課題を皆さんと話し合っ、地域活性化のために私たちができることとして、今回、写真展に取り組んでいる。星を見るというのがあったが、季節的なことや天候に作用されたりというのもあったりして保留になっている。8月28日の地域協議会のときに雨が降っていなければ竹内委員から星について教えていただけないか。

【竹内委員】

その日は都合悪く欠席させていただきたいと思っている。

【保坂会長】

もし、出席されていたらお願いしたいと思ったが、皆さんでここから外をちょっと眺めてみたりしたいと思う。星を見るについてはこんな感じで、一応保留というように形になっている。いろいろ話が出てきた中で、年度当初だったということもあり、三郷小学校の統合問題についてだいぶ話も出たと思っている。三郷小学校の閉校に関わってのいろいろな行事があり、地区運動会、夏祭りもイベント的に大きくなった。広報上越と一緒に三郷小学校の記念のオルゴールやDVDの申込用紙が入っていた。そのような感じに関わっている。

地域課題について、前は話にでなかったけれども、他に気になることがあれば、皆さんから出していただければと思う。

【稲葉（里）委員】

地域の課題というと、なかなか大きくてすごくたくさんあるのだろうと思う。私が暮らしている中で、今どうなっていくのだろうなと思っている部分は、三郷小学校が廃校になった後の地域での活動が継続されていくのかという不安と心配がある。例えば、三郷大運動会は継続できるのか、夏祭りはグラウンドを借りたりして継続していくことができるのか不安となっている。ただ、三郷地区としては残っていくわけで、この辺の人と人との交流として、これを続けていくことはすごく意味のあることではないかと思う。

【上原委員】

地域課題はたくさんあると思うが、空き家問題については、住んでいた方に関わることだと思うが、防犯の面もあるので、地域で把握していないが、そんな問題もあるのではないかと思う。

【梅川委員】

三郷小学校がなくなったときに一気に地域の衰退が進むのではないかと考えていて、本当に学校がなくなった後、どう地域を盛り上げていくかというのは、こうしたら盛り上がるという案がなくて、漠然として申し訳ないが盛り上げていく方法を考えたらよいのかと思う。

【小竹委員】

農業関係の課題としては、ほ場整備が遅れているということである。ほ場整備が始まれば、スマート農業と言っているが、トラクターとか移動操作になるのは結構お金がかかる。今、長者原町内で生産組合を立ち上げたりしているが、三郷地区でほ場整備が進んでいけば生産組合や農業法人に移行していくのではないか。やはり自分の土地は自分で守りたいが、10年後に私も田んぼができるかどうか分からないので、後継者がいないという課題がある。

【竹内委員】

三郷小学校の閉校に伴って地域の盛り上げが大事だと思うし、数年後には保育園もまだ確定ではないが、大和のほうにできる可能性が高くなってきていて、保育園もなくなるとより衰退が激しくなる可能性があるかなとは思っている。その辺の対策が何

かしら必要になるかと思う。

【竹田委員】

三郷小学校が閉校になった後も、ぜひ学校を使いたいと思う。公民館が古いので公民館の代わりに使わせていただけたら大変嬉しい。体育館は綺麗だからぜひ使いたい。

【保坂会長】

町内会長協議会のほうで、三郷小学校の跡地や校舎のことについて要望はしているがなかなか進展がないというもどかしさがある。5月2日に地域政策課の方が来られて、ここで話をしたが具体的になっていないので、しばらく経ったらどうなったか聞かないといけないのかと思っている。

【小竹委員】

三郷小学校の校舎が公民館の代わりになるとしたら、建物の管理やグラウンドの草取りなど、市の予算でもらえるのか。今の公民館の管理は市の予算でやっているのか。

【保坂会長】

上越市立三郷地区公民館なので、市の予算で管理している。

【小竹委員】

ここの公民館の代わりに、三郷小学校を活用できるのだったら、公費で面倒みてくれるといいと思う。

【保坂会長】

三郷小学校の校舎は特別な設計で、教室のところと廊下の間に、移動式のいろいろな道具を入れられる棚の上についたてを置いて、教室と廊下を仕切っている。その形だと公民館としては、一応基準があって通用しないので、改修しなければならないとなったときに、古いのですごく予算がかかったり、耐震は満たしているが、いろいろな問題があったりするらしい。「でもね」という私の感情がある。体育館はまだすごく綺麗なのに、今年の3月議会の時には、教育委員会の答弁としては、今使っている体育館は使えなくなるので他のところを紹介するといった感じだった。

それから新聞を見ると、柿崎区の小学校が統合するらしい。そうしたときに、や

はり同じように校舎がどんどん空いていく。でも指定避難所になったとしたら、水道が直結だと使えるようになって、料金的にどうなるのか。校舎のほうは、一旦水を上に上げて高架水槽になっているので年1回掃除をして、水質検査してもらわないと使えないという状態になる。校舎のほうはそんな事情があったりで、維持したりするにはそれなりに改修しないとイケないし、改修しても古いので、2、3年経ったら使えないといったときにどうするのが一番よいのかなという感じで、きっと行政側も困っているのかと思うけれど、それ以上に私たちは困っているので、しばらくしたらその旨担当者のほうに言ってみたいと思う。

【和田委員】

自分も皆さんの言われたようなことが問題かと思う。小学校、保育園がなくなっていくと人口減少が問題になってきて、全般的に農業だけではなくて、担い手不足になってくるのではないか。小学校、保育園がないと、若い人たちが戻ってくるのが難しくて小学校、保育園の近くに家を建てたり、高齢の方が増えて若い人たちが減っていくのではないかと心配される。あとは有線放送がなくなって連絡手段だったり、緊急時の連絡方法の体制だったり、その辺も地域の課題になってくるのかと思う。

【稲葉（恵）委員】

有線のページング放送がなくなって、先日の運動会の時に雨で、体育館の中でやるか外でやるという連絡はどのようにしたのか。

【和田委員】

スマホのラインで連絡が来たり、あとは、班長が言いに来たりした。

【渡部委員】

皆さんの意見を聞いて、自分が考えていたものもほぼほぼ出た。私は、近所にどんな人が住んでいて、どんな状態かもわからないので、最悪、孤独死していてもわからないのだろうなと感じている。空き家もそれにつながってくるが、どこの家が空いているかもわからないし、その空いている家を誰が管理しているかもわからないと思う。それも一つ問題なのかなと思ったりしている。もしそこに電気が点いていても、帰ってきたかなと思っても、全然違う人がいたりする場合もこのご時世だ

からあるのかなと思ったり、問題につながってくるのかなと思う。

小学校、保育園が三郷区からなくなっていくと、より人口が減るかもしれないという懸念はあるが、車社会なので、とりあえずどうにか住む魅力さえあれば来てもらえないこともないのか。最初の地域協議会で意見が出たように、立地的には悪くはない。そこを呼び込みたいのか、ここで盛り上げたいのかで変わってくると思うので、何とも言えないが、地域の思いがどうなのかちょっと私にもわからない。

私は、三郷区に人をどう呼びこんでいけばいいかなと思っている。農業に関しても、実際私はやっていないし、どんなふうにここで農業がされているか、田んぼをされているか詳しくは分からないけれども、今の世の中を見ていると、一次産業に携わってちゃんと食べる分を作っているというのがすごく強みなのかなと思っていて、そこは大事にしていきたいと思っている。ただ、やはりお金がかかることなので、なんとなく世の中の風潮から見て、一次産業というところがとてもないがしろにされている気がして、大事に守っていければという思いもある。

【片山副会長】

先ほど小竹委員が言われたように、水田の基盤整備が予定どおり進んでいないということで、これからの農業は何しろ基盤整備という大きなほ場にして効率化を図っていくというのが全然整っていない。私らの集落はもう3年くらい遅れている。その先のことがよく考えられない。小さいから大きいところに流されていこうかなという気分と、今のような米問題が出てくると、やはり、集落の中で一生懸命やっている人と一緒に手を繋いでやっていく方法もあると思う。自分では機械もないからできないが、そういう基盤整備後のほ場をどうしていくかということ、これを本気で考えていかなくはいけないかなと思っている。10年後がどうこうというのはあるが、まずその点が、この頃、非常に遅れという部分で気になってきている。和田のほうは補助金が違うようで、ものすごい早く進んでいる。

次に、学校の廃校になった後の問題も町内会長会で考えたりしている中で、私がちょっと勉強不足なのか、地域が本当にその建物を活用していきたいという声为本当に集約されているのかどうか時々自分でも思うところで、地域が何に使いたいかなというようなことが全体のまとめとして一本の柱ができればそれなりに行政にも

当たるところも出てくるのかなと思うが、その点は、どう転んでいるのかわからない。

最後に、有線の問題だが、今、町内会で非常に苦慮している。今までみたいに有線で流せばそれで一応必要なことは伝えたとし、聞けなかった人はその人の責任になるが今は流せない。町内会でも安価で全員になんとか一斉に連絡できればよい。いろいろ調べればスマホが普及している時代なのであるが、町内会のようなまとまりでどうやったら町内会員に効率よく伝えられる方法がないのか、その辺を地域協議会でも取り組めるなら、地域がまとまって連絡網の確保をしていくというようなことを考えられたらよいのかなと思う。

【小山副会長】

ほとんど皆さんに意見を出していただいて、思っていることはみんな一緒かなと思う。先日、板倉のコミュニティプラザに初めて入ったが、銀行やATMがあって、2階に図書室があったり、3階で子ども会の会議をしたりとかしているというのを聞いてすごいなと思った。総合事務所も兼ねて立派な建物がある。バスを待つ人たちの待合もあったり、図書室があって職員も暑いときは涼みに来てくださいますみたいな感じでおっしゃっていたので、こういうのが三郷小学校の跡地にできないかなと思った。

【保坂会長】

補足だが、先ほど片山副会長のほうから、廃校活用に関して地域でまとまって何か要望してあるのかとおっしゃったが、一昨年から三郷小学校の統合問題と同時に、6名くらいの委員でプロジェクトを立ち上げて、小学校の跡地を公民館として使いたいとか、コミュニティプラザとして使いたいといった地域の要望を紙を配って聞いたりした。その意見をまとめて、もし公民館と両立するような形で使うとしたら、公民館のほうで1階は何、2階は何、3階は何、体育館は何ということを書いて、要望書のほうには、どんな感じで使っていきたいかという具体的な細かいところは出していないが、こんな感じでやって地域活性化のためにやっていきたいというようなことは伝えてある。しかし中々その要望書の返事が具体的な内容でもらえていない。他の13区は、統合する前にそういうコミュニティプラザとか全部できてい

るが、合併前上越については中々できていない。高田、直江津のいろいろなところでも、ちょっとずついろいろな施設がある中で、今活用されている部分もあるが、三郷はそういう公共施設が一番少ないかなと私は感じる。公の建物が小学校しかない。廃校になった後の行事をやる場所とか建物とかについては、本当に皆さん共通で意識化される部分だなと思っている。

あと、市の関係になると小竹委員がおっしゃったように草刈りの回数も公民館だと頻繁だが、廃校の跡地の管理だとほとんど地元の人に任されてしまう。先日、新聞で、三和区の学校の跡地について地域の人たちを募って草刈りをやったと書いてあった。そんな方法もあるのかなとも思うが、その前に大事な話の部分もあるので、三郷はどうしたらよいか、皆さんと相談したいと思う

【稲葉（恵）委員】

スクールバスは出してもらえることになったのか。

【保坂会長】

子どもたちが安心して通えるように、普通のバスと小さいバスもあるし、低学年と高学年はかなり時間も違う。後援会やPTAの話し合いが結構やられて、学校たよりを見ると、子どもたち同士の交流会も何回か行われている。

あと何か皆さん言い忘れたとか、この発言もうちょっと聞きたいとかいうのはないか。

（意見なし）

大きく分けると、閉校に関わって地域を盛り上げるための行事だとか、校舎の問題だとか、そういうのと農業の問題と地域の体制を整えるための連絡方法だとか、人を巻き込むための三つくらいになるのかと思うが、また事務局と正副会長のほうでちょっと絞らせていただいて、また皆さんに提示をさせていただきたいと思う。私も町内会長協議会の情報収集をしたりして、また皆さんにいろんな情報を提示したいと思う。

以上で次第3 自主的な審議 三郷区の人や自然など美しい風景の魅力発信についてを終了する。

— 次第4 その他 —

【保坂会長】

次第4 その他に入る。

- ・ 7月10日（木）和田区との交流について報告

【小池副所長】

- ・ 合同委員研修会： 7月10日（木） 午後6時30分から 藤作別館
- ・ 第4回地域協議会： 8月28日（木） 午後6時30分から 三郷地区公民館
- ・ 第5回地域協議会： 9月25日（木） 午後6時30分から 三郷地区公民館

【保坂会長】

事務局の説明について、質問のある委員の発言を求める。

【保坂会長】

本日の議題は全て終了した。

- ・ 会議の閉会を宣言

9 問合せ先

総合政策部 地域政策課 南部まちづくりセンター

TEL : 025-522-8831 (直通)

E-mail : nanbu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせて御覧ください。